

(別紙)

令和4(2022)年度 共同研究代表者 候補者一覧

氏名	職	令和4(2022)年度 共同研究実施状況(予定)
荒木 浩	教授	「ソリッドなく無常」/フラジャイルなく無常—古典の変相と未来観」継続予定(※1)
磯田 道史	教授	新規課題(準備会)実施予定
磯前 順一	教授	「日文研所蔵井上哲次郎関係書簡の研究——国民国家の始発と終焉」継続予定(※1)
伊東 貴之	教授	「比較のなかの「東アジア」の「近世」—新しい世界史の認識と構想のために—」継続予定(※1)
牛村 圭	教授	「文明としてのスポーツ/文化としてのスポーツ」継続予定(※1)
大塚 英志	教授	新規課題実施予定
倉本 一宏	教授	「貴族とは何か、武士とは何か」継続予定(※1)
フレデリック・クレインス	教授	「西洋における日本観の形成と展開」継続予定(※1)
関野 樹	教授	(※2)
瀧井 一博	副所長 教授	「日本型教育の文明史的位相」継続予定(※1)
坪井 秀人	教授	
松田 利彦	副所長 教授	「植民地帝国日本とグローバルな知の連環」継続予定(※1)
安井 真奈美	教授	
山田 奨治	教授	共同研究会(とりまとめ)を実施予定。
劉 建輝	教授	「近代東アジア文化史の再構築 I —19世紀の百年間を中心に」継続中(※1)
マルクス・リュッターマン	教授	共同研究会(とりまとめ)を実施予定。
榎本 涉	准教授	(※2)
楠 綾子	准教授	(※2)

(※1)既に共同研究を実施中のため、「国際日本研究」コンソーシアム会員機関からの応募のみ相談・申請が可能です。また、応募にあたっては共同代表の受諾が可能であるか、本人に事前相談のうえ、申請してください。

(※2)の候補者は、共同研究の主権権利はありますが、義務ではありません。応募にあたっては共同代表の受諾が可能であるか、本人に事前相談のうえ、申請してください。

上記候補者の詳しい情報は、下記ウェブサイトからご確認ください。

<https://research.nichibun.ac.jp/pc1/ja/researcher/>